

愛知大学 3つのポリシー (2024年度以降)

■大学院 国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション研究専攻

入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

【修士課程】

国際コミュニケーション研究科 (修士課程) では、国際的・国内的にグローバル化が進行し、同時にローカルな視点も求められる現代の状況のなかで活躍できる人材の育成を目的とした学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー) を達成する為に、言語コミュニケーション研究領域、国際関係研究領域、多文化間比較研究領域のいずれかの研究領域において、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜方法を通じて受け入れます。

1. 資質 (意欲・関心)

- (1) 英語文献学、英語学、英語教育について研究し、それらの専門的能力を活かした仕事に携わりたいと考えている人
- (2) 日本語、日本語教育について研究し、それらの専門的な能力を活かした仕事に携わりたいと考えている人
- (3) 社会科学的思考に関心があり、国際関係の仕事に就きたいと考えている人
- (4) 国際商取引、商事仲裁など国際ビジネスに関心をもっている人
- (5) 異文化、多文化共生、国際コミュニケーションについて関心がある人

2. 能力 (思考力・判断力・表現力)

- (1) 研究を行うためのクリティカルで論理的な思考能力
- (2) 研究に適したレベルの諸言語能力

3. 知識 (技能)

- (1) 専門的研究活動を展開する上で必要とされる学士修了レベルの知識・経験
- (2) 母語以外の語学における専門的研究活動及び修士論文作成に関する4技能 (読む、書く、聞く、話す)

4. 各種選抜方法

- (1) 一般・外国人留学生入学試験
外国語、専門科目、口述試験及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。
- (2) 社会人特別入学試験
外国語、専門科目、口述試験及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。
- (3) 推薦入学試験
外国語及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。